

満一歳おめでとう



今村 蓮希ちゃん
7月29日生(男/下浦)
父=康彦・母=由香



熊澤 流良ちゃん
7月20日生(男/堤)
父=幸宏・母=愛



近藤 陽莉ちゃん
7月26日生(女/持丸)
父=慎治・母=朋子



在津 陽汰ちゃん
7月15日生(男/牛木)
父=智弘・母=由紀子



小川 葵ちゃん
7月16日生(女/頼田)
父=誠治・母=碧



佐藤 綾香ちゃん
7月14日生(女/三奈木)
父=信二・母=寿賀子



佐藤 百華ちゃん
7月14日生(女/三奈木)
父=信二・母=寿賀子



水城 俐音ちゃん
7月6日生(女/柿原)
父=諭・母=裕代



池田 希莉丸ちゃん
7月3日生(男/大庭)
父=幸浩・母=亮子

HP 掲載不可

HP 掲載不可



8月1日号「満一歳おめでとう」コーナーの申し込みは7月7日(金)までに市人事秘書課広報統計係(市役所本庁3階)または、朝倉・杷木支所市民窓口係へ。

デジタルカメラ・スマートフォンで撮った写真はプリント不要です。SDカード、またはそのまま持参してください(USBメモリ不可)。

このページは、市民の情報コーナーです。みなさんの作品や、あかちゃんの写真を募集しています。

また、広報あさくらへの意見やまちの話題など、いろいろな情報をお待ちしています。

【人事秘書課広報統計係】

けんこう! Cooking

県栄養士会 学校健康教育部会 管理栄養士

ピーマンの肉詰め

■材料(2人分) …ピーマン中3個、小麦粉小さじ1、合いびき肉150g、玉葱1/4個、塩・こしょう少々、卵1/2個、パン粉大さじ1、サラダ油大さじ1/2

《ソース(A)》ケチャップ大さじ1、ウスターソース大さじ1、水大さじ1

■作り方…①ピーマンは縦半分に切り、ヘタと種をとり除く。ピーマンの内側に小麦粉を薄くふりかける。②玉葱はみじん切りにして耐熱容器に入れ、ラップをして500Wで3分加熱し、冷ます。③ボールに②の玉葱、ひき肉、卵、パン粉、塩・こしょうを入れよく練る。④①に③を詰めて、

表面にうすく小麦粉をふりかける。⑤フライパンに油を熱し、④を肉の面を下にして並べ入れ、中火弱で3～4分焼く。焼き目がついたら裏返し、さらにフタをして弱火で約5分蒸し焼きにして火を通す。

《ソース》①フライパンにAを入れ、ひと煮立ちさせ、とろりとするまで煮詰める。



1人分306kcal

市民くらば



そうだ!夏休みだ! あまぎ水の文化村へ行こう!

夏休みイベント情報 紹介します!

7月23日(日)

さかなのつかみ取り体験

- 時間…15時～
- 対象…3歳～小学6年生まで
- 費用…無料

※1人3匹まで。魚がなくなり次第終了します。

7月30日(日)

カブトムシの大研究

- 時間…13時～15時
- 対象…幼児～小学生 ※保護者の同伴が必要
- 定員…30人程度(先着順) ※電話で申し込む
- 費用…300円

カブトムシ(オス・メス)セットと観察日記をプレゼント!

8月6日(日)

ネイチャークラフト体験

夏休みの自由工作にピッタリ!木の実や小枝を使つての木工体験。

- 時間…11時～16時(受付は15時まで)
- 費用…300円

※材料は準備しています。材料がなくなり次第終了します。

問 あまぎ水の文化村(朝倉市矢野竹831 ☎25-0323)

広報文芸

俳句 (井上醇女選)

崩れ散り花片重なる白牡丹
堤 立花 多佳子

薔薇咲ける狭庭に小さき羽音かな
美奈宜の杜 重松 眞

川柳 (平井良子選)

今月の題「熱」

何事も熱して冷めた半世紀
美奈宜の杜 沼田 いづみ

千秋楽土俵に熱い涙あり
甘木 山下 藍

短歌 (古賀雅選)

入院の病者ならでは味わえぬ
人の情が身に沁みる日日
屋永 釜堀 守人

裏山の萌ゆる若葉のもりもりと
生の勢ひ日ごと膨らむ
堤 田中 梯子

【広報文芸応募方法】ハガキまたは封書に三句以内(一人一通限り)と住所・氏名・電話番号(連絡の取れる番号)を記載し7月7日(金)【必着】までに直接選考者に応募。

葉のうらも表もまぶし若葉風
美奈宜の杜 斎藤 寿賀子

新緑の岩湯ころろを無に浸る
牛鶴 長野 京子

五月来ぬいまだ燠とる朝な夕
佐田 大西 クニ子

偕老同穴傘寿すぎても熱い仲
入地 榊 和夫

下熱剤恋の病にや効きません
美奈宜の杜 大橋 政子

予報士は熱中症をつけ加え
甘木 林 ヤヨイ

森陰にエンジンの音響きあて
走り過ぐれば刈り草匂ふ
甘木 吉澤 孝夫

広報文芸へ応募するときの注意
広報文芸への応募は、俳句・川柳・短歌のいずれかひとつをお願いします。

川柳次の題は「水」 【広報文芸応募先】俳句は井上醇女さん(〒838-0064 朝倉市頼田14-2)

川柳は平井良子さん(〒838-0068 朝倉市甘木1074-2)、短歌は古賀雅さん(〒839-1301 うきは市吉井町桜井359)へ。

※応募作品は、未発表・ご自身の作品に限ります。応募の際は、今一度ご確認ください。



▲ダム湖面に清酒を注ぐ森田市長

まちを潤す水の恵みに感謝

江川水源祭

6月3日、江川ダムで「江川水源祭」が開催されました。

江川ダムは、朝倉市をはじめとする福岡都市圏、福岡県南地域などへの都市用水や、両筑平野の農業用水の大切な水源となっています。水源祭は今年で45回目。

当日は、ダム建設協力者への感謝や施設の安全と今年の豊水を祈念し、出席者によるダム湖面への「清酒注ぎの式」が行われました。



▲梅ヶ谷の銅像の前に作られた相撲場でぶつかり合う子どもたち。

はっけよゝいのこつた!

第19回わんぱく相撲大会

6月4日、サンライズ杷木特設相撲場で、第19回わんぱく相撲大会が開催されました。杷木は、第15代横綱初代梅ヶ谷の生誕の地。郷土の偉人の功績を伝えようと、毎年行われており、今年は市内の児童・幼児たち約120人が個人戦・団体戦で熱戦を繰り広げました。

子どもたちは力強い取り組みを行い、その一生懸命な姿に会場からは「がんばれ!」「負けるな!」と大きな声援が飛び交っていました。

5月31日、朝倉青年会議所（朝倉JC）と朝倉市、筑前町、東峰村の社会福祉協議会（社協）が、災害時相互協力協定を締結しました。

これは、福岡県内各地で進められているJCと社協の連携の一環。昨年の熊本地震で課題になった災害ボランティアセンター運営での人的・物的・金銭的不足を解決する取り組みでもあります。

朝倉JC松本龍彦理事長は「協定を生かし、今まで以上に災害時に迅速に対応したい」と、これからの連携体制の確立へ意気込みを語りました。

地域をあげた災害時の連携へ

災害時相互協力協定合同締結式



▲左から、吉田繁幸会長（朝倉市社協）、松本龍彦理事長（朝倉JC）、筑前町社協会長、東峰村社協会長。協力して災害ボランティアセンターの円滑な運営を図ります。

あさくらで異文化交流

朝倉東高校・韓国国立釜慶大学交流会

5月16日、朝倉東高校で高校生と韓国国立釜慶大学の学生たちとの交流会が行われました。

歓迎行事のあと、茶道部によるお茶会の体験があり、学生たちは、日本のお茶の味を楽しみながら日本文化を学んでいました。

また、生徒会役員や将来外国語に関わる進学や就職を考えている生徒たちは、意見交換会などを通じて、学生との交流を深めていました。



▲茶道部にお茶の作法を学ぶ学生たち。



▲牛乳には、栄養成分が「ギュ〜」と詰まっています。「モ〜」とたくさん飲みましょう。

父の日においしい牛乳(ちち)を

県酪農業協同組合牛乳消費拡大PR

6月5日、ふくおか県酪農業協同組合朝倉女性部の皆さんが市役所を訪れ、6月18日の父の日を前に森田市長に牛乳をプレゼントしました。

同組合女性部の皆さんは、「皆さんの食卓においしい牛乳をお届けできるように頑張っています。体の栄養バランスを整えるのに良い飲み物ですので、毎日飲んでください。」とアピールし、市長もおいしく牛乳をいただきました。

自分たちのまちは自分たちで守る

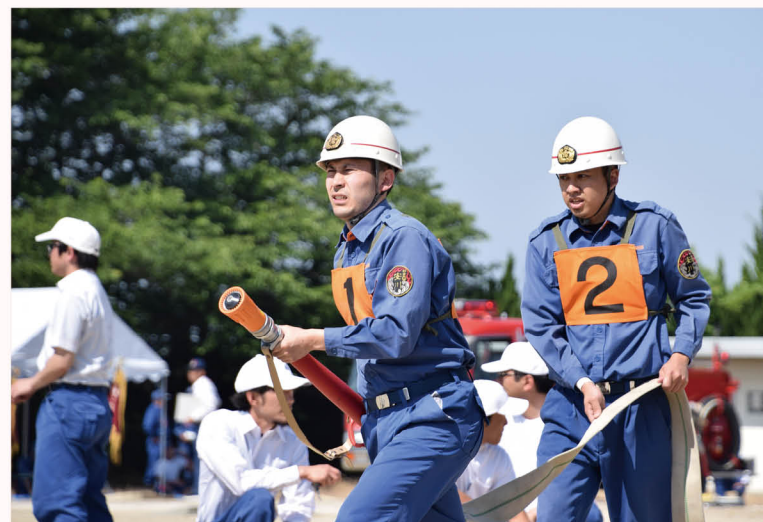
朝倉市消防操法大会

6月4日、比良松中学校グラウンドで、朝倉市消防操法大会が開催されました。

操法訓練は、器具操作や動作を取得し、実際の消火活動に役立てるための訓練です。

団員たちは日々の訓練の成果を発揮し、自動車ポンプの部で第17分団（安川）、小型ポンプの部で第6分団（宮野）が優勝しました。

朝倉市消防団は「自分たちのまちは自分たちで守る」という熱い思いで、一致団結して日々頑張っています。



▲精悍な顔立ちで、訓練の成果を披露する団員たち。団員一人ひとりの頑張りはもちろん、家族や職場、地域の協力があってこそ、日々の訓練と当日の大会が成立しました。

特集 秋月博物館（10月21日開館）

博物館には何があるの？

開館まで
113日

戦乱の時代を駆け抜けた秋月氏

秋月種雄を初代とする秋月氏は、13世紀より古処山城を本拠地として朝倉地域を領有支配しました。16代秋月種実は、九州北部の戦国大名の一人として活躍し、朝倉地域を中心に36万石に相当する領地を有し、豊臣秀吉をして「秋月は九州北部の館である」と言わしめるまでになります。

1587年（天正15年）、17代秋月種長は、九州平定を目指す豊臣秀吉と交戦しますが、秀吉軍の強大さに降伏します。秋月種長は、領地を没収され、日向国高鍋に移封され、伝来の地を去る事になります。秋月氏は、高鍋藩三万石の藩主として幕末まで存続します。



▲写真奥が古処山城跡。手前の山は、秀吉が2泊した荒平城跡

秋月氏関連の資料を多数展示

秋月博物館では、秋月氏縁の品を展示します。種実の時代に花開いた切支丹文化に関連した資料も公開します。また、幻とも言われ、発掘調査により所在が確認された「黒川院」は秋月とも深い関わりがあったことが指摘されます。

黒川院は、13世紀から彦山座主が居住していた場所で、朝倉市の高木地区に所在していました。秋月氏とは敵対関係にありましたが、1579年（天正7年）に和睦を結ぶと、秋月種長と彦山座主の娘が婚姻関係になるなど、秋月氏と関係を深めていきます。この黒川院に関連した資料も公開します。



▲罪票付十字文瓦



▲犬形土製品と猿形土製品（黒川院）

問 市文化・生涯学習課 文化財係（☎22-0001）

有料広告掲載欄

※広告を掲載したい場合は（株）ブレイクスルー（☎092-715-2622）へ。

有料広告掲載欄